

PITTI IMMAGINE W_WOMAN

PRESS | W_WOMAN

7. ピッティ W_ウーマン・プレ・コレクション

開催場所：Via Valfonda (旧税関跡地)

開催期間：2010年6月15日～18日

新商品、プレビューやカプセル・コレクション発表のプラットフォーム

ピッティ・イマジネによるレディース・ファッションのためのイベント、第6回ピッティ W_ウーマン・プレ・コレクションは、2010年6月15日～18日、第78回ピッティ・イマジネ・ウオモと同時期にフィレンツェで開催される。旧税関跡地ドガーナ (Via Valfonda) で、約60の国際ブランドが2011春夏コレクションのプレビュー・コレクションを発表する。

ピッティ W は、既に戦略的なイベントとして名を上げ、多くの出展社が、新しい女性のエレガンスを追求するプレビューのローンチ、カプセル・コレクションや特別プロジェクト発表のプラットフォームとして Pitti W を選んでいる。バイヤーの手持ち予算がまだオープンである時期にシーズンを開始することが、その後のセールスやコミュニケーションにおける大きなインパクトを生み出すため、今回は、バイヤー・リクエストに応え、キー・アイテムに絞ったコレクションを提案している。また、ヴィンテージ・アイテムやフレグランスのためのセクションを大きく設け、幅広い商品群を提案する。

オリビエロ・バルディーニによる新鮮なレイアウト・デザインやブース内展示方法は、よりオープンなコレクション閲覧を可能にし、フェア内で交わされる会話を活発にする。

第3回 Vintage for Pitti W とアーティスティック・パフュームのスペシャル・エリア

先シーズンの成功に続き、ピッティ W は A.N.G.E.L.O. Vintage Palace の協力を得てプロデュースする「Vintage for Pitti W」のセクションを設ける。この特別エリアでは、ヴィンテージ商品を扱う最も優良な企業数社が、ヴィンテージ・クチュール、アクセサリー、ジュエリー、厳選されたスカーフ等のコレクションを展示する。

「Fragranze」エリアは、現代女性のワードローブやライフスタイルに欠かせない要素である、最新の厳選されたアーティスティック・パフュームを紹介し、ピッティ・イマジネが9月に開催する同イベントの出展社ブランドもフィーチャーする。

参加ブランド：Biehl, Calé Fragranze d'Autore, Histoires de Parfums, La Maison de la Vanille, Laboratorio Olfattivo, Profumi di Pantelleria, Solange

「Designer Collections」のスペシャル・エリア

PITTI IMMAGINE srl
via Faenza, 111 50123 Firenze

t. +39 055 36931 | f. +39 055 3693200
www.pittimmagine.com
stampa.italia@pittimmagine.com | stampa.estero@pittimmagine.com

ピッティ W 参加ブランド : A.N.G.E.L.O., A-lab Milano, Alberto Fasciani, Barbara Boner, BHcrafts, Bibi Chemnitz, BP Studio, ç Les Maçons Danseurs, Carta e Costura, Chic Appeal by De Pio, Claudio Cutuli Adamantis, Cut It Out, Dominique Aurientis, Fabi, Get U, Gherardini, Giora' by Giovanna Raspini, Gotha, Henry Beguelin, Insideout, Un Dimanche a Venise Par Kalliste', Kartell, Leopoldo Giordano, Lika, Martha Davis, Mauro Gasperi, Monica Bianco, Nada Sawaya New York, Paolo Pecora Donna, Peridot London, Pinkmemories, V.Level, Veronica Bettini Mood

HAIDER ACKERMANN _ 第6回 ピッティ W_ウーマン・プレ・コレクションのスペシャルゲスト

今回のピッティ W_ウーマン・プレ・コレクションのスペシャルゲストは Haider Ackermann(ハイダー・アッカーマン)、ピッティ・ディカバリ―財団によるユニークなイベントを開催する。(別紙プレスリリース参照)

8. HAIDER ACKERMANN

PITTI W ピッティ W_ウーマン・ プレ・ コレクション 第 6 回目 の特別ゲスト

Haider Ackermann (ハイダー・ アッカーマン) が、次回のピッティ W_ウーマン のゲスト・ デザイナー。

パリコレのスター的存在であるアッカーマンのスペシャル・ ファッションイベントは 6 月 16 日 (水) の夜

パラッツォ・ コルシーニを会場にして、そこでしか演出できない素晴らしいパフォーマンスを披露する。

「彼が招待を受けてくれたことを喜んでます。

何故なら、彼はオリジナル・ コンセプトを昇華させる、私達がデザイナーに求めている独特の能力を持っているからです。我々はアッカーマンのパリのファースト・ コレクションから注目しており、そのポエティックでヴィジョンナリーな才能が確立され、同時にますます豊かになっていくドラマティックで魅惑的な回想力を見て、彼に新たなステージ：自由にストーリーを描け、或いは全く新しい試みをインスパイアされるような、を提案する 때가来たと思いました。」

(ピッティ・ イメージネ・ コミュニケーション & 特別プロジェクト・ ディレクター/ラポ・ チャンキ)

アッカーマンの女性像：それは、弱さと強さ、マスキュリンとフェミニティーの中間

美しさと哀愁、放浪や郷愁からの逃亡、存在に隔たりを覚える男のための愛、気品、マスキュリン幻影、 退廃、謹厳、墮落...を語るはぐらかうようなしぐさ...

彼の心は逃げ回っている...彼のカルト・ ブランシュには« opium »と書かれている

Haider Ackermann について:

「アッカーマンはヴィジョンを持っている。彼は速くは動かない (前進しない) が、彼の美学を生み出す方法には誠実さがある。このデザイナーには、スポーティな服とモダン・ エレガンスを融合させるような独特のスピリットがある。

“

(Suzy Menkes, International Herald

「グローブ・トロツターの宝の山と共に、ハイダー・アッカーマンは、ファッション界の中に彼の場所を見つけた。彼の服には永久なるベルベル人の民族衣装を未来から来た最もシックで進取的な宇宙船で着用されているかのような真のエleganceがある。」 (Armand Limnander, T Magazine)

HAIDER ACKERMANN BIO

ハイダー・アッカーマン(HAIDER ACKERMANN)はコロンビアのサンタフェ・デ・ポゴタで生まれる。幼少の頃からヨーロッパやアフリカなどさまざまな街で育つ。オランダの高校卒業後、ベルギーに移り、アントワープのアントワープ王立美術アカデミーに入学、3年後に卒業し、異なるデザイナーの下でキャリアを積む。2002年3月、パリで2002AWのファースト・コレクションを発表し、世界中のプレスに評価された。その後程なくして、イタリアの高級皮革ブランド Ruffo (ルッフォ)の目にとまり、Ruffo Research (ルッフォ・リサーチ)の2003S/S、AW シーズン・コレクションを担当。

2004年、ハイダー・アッカーマンは« Swiss Textile Award »を受賞。

2005年、belgian Groupe 32との契約と同時にパリに拠点を移しアトリエを構える。

同年、A magazineのゲスト・クリエイターとして貢献する。

現在、彼のコレクションは世界中で60の拠点で販売され、その中には、パリのマリア・ルイザ、香港のレーン・クロフォード、ロンドンのドーヴァー・ストリート・マーケットが含まれる。

ハイダー・アッカーマンのコレクションは、ハイ&ロー・カルチャーや、エレガンスとストリート・ライフのミックスなどのコントラストで表現される。

彼は、異文化や文化の力に感銘を受けている。

清らかでシンプルなシルエットの美学には、人生そのものの活発さとヴァイタリティーがミックスされている。